

令和5年9月7日
危機管理部

指定避難所運営の見直し等の進捗状況について

1 主旨

東京都の被害想定が見直されたことを契機として、区は、大規模地震への備えをより確実なものとするため、避難所運営マニュアルの見直しを進めてきた。今般、避難所運営マニュアルの見直しが完了したので報告する。

2 経過と見直しの内容

(1) これまでの経過

令和4年12月	避難所運営マニュアル見直し案を各避難所運営委員会へ提示
12月～	各避難所運営委員会において見直し後のマニュアルに基づく 試行・検証
令和5年 3月～4月	各地域にてマニュアル見直しにかかる説明会実施
6月	各避難所運営委員会からの試行・検証に基づくアンケートとり まとめ
7月～8月	マニュアルの更新及び関係団体※と関係所管からの意見集約

※ 世田谷区障害者福祉団体連絡協議会、世田谷ボランティア協会、世田谷区社会福祉協議会、せたがや防災NPOアクション、せたがや女性防災コーディネーター等

(2) 見直しの主な内容

○ 構成の見直し

既存の避難所運営マニュアル（標準版）の改定に加え、避難所運営マニュアル（解説版）の新設、初動期の混乱を乗り切るための必要最低限の活動の指示をまとめたファーストアクションカードの新設等、構成の見直しにより、わかりやすいマニュアルを目指した。

○ 初動ボックスの導入

避難所となる施設の安全点検や、開設準備をはじめると必要となるものをまとめた「初動ボックス」を導入することとし、その説明を記載した。

○ 避難所に配布するチラシの作成

地域の状況に応じて、多くの避難者が避難所に詰めかけた場合を想定し、在宅避難の協力をお願いするチラシひな形の活用について記載した。

※ 詳細は別紙1参照

3 避難所運営委員会からの意見

各避難所運営委員会から提出があった意見は別紙2のとおりである。なお、見直しを行ったマニュアルは、地域や学校・施設の実情にあわせ、各避難所運営委員会が独自のマニュアルを作成するときの参考としていただくものである。

4 今後のスケジュール（予定）

令和5年 9月	避難所運営マニュアルの発行
10月～	各避難所運営委員会での避難所運営マニュアルの活用